

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和4年 第3回定例会)

質問順位	5 5番議員 末次 明						
質問事項1	基山町の農業、農地を次世代へつなぐために町長の考えを問う						
質問の要旨	<p>基山町の豊かな田園風景の基盤を成す農地が就業者の高齢化、後継者不足で危機に瀕している。あわせて、本来は農業促進地域として守るべき市街化調整区域が地区計画等により大きく減少している。</p> <p>町として岐路に立つ農業課題をどう認識し、取り組むのか。</p>						
具体的な質問 及び 質問の相手	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 75%; vertical-align: top;"> <p>(1) 松田町長は基山町の農業はどのようにあるべきと考えているか</p> <p>ア 中山間地域の農地の荒廃が進んでいること</p> <p>イ 平坦地の農地が宅地化、産業用地化していること</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top; text-align: center;">町長</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>(2) 町として農業振興策に取り組めることは何か</p> <p>ア 農業は国の施策によるところが大きいですが、町独自の支援策を打ち出すことはできるか</p> <p>イ 耕作農地が減少する中、町内の長野、園部、基山3共乾の集約策に町が関わっていくべきではないか</p> <p>ウ 有害鳥獣駆除対策は今のままで良いか</p> </td> <td style="vertical-align: top; text-align: center;">町長</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>(3) 基山の農業に未来を見出す施策について</p> <p>ア 我が国の食料自給率はカロリーベースで38%（令和3年度）である。国は令和12年に45%を目標としている。町長は国の施策に呼応する施策を遂行したいと考えているか</p> <p>イ 今、基山で頑張っている農業従事者の多くは兼業をしながら先祖伝来の農地を受け継ぎ、定年後に近隣の農地を借りて規模を大きくして取り組まれている。身内の後継者がいなければ廃業に追い込まれる現状をどう支えていくのか</p> <p>ウ 農業に関わる産業振興課内の各係（農林業振興係、農地係、新事業支援係、商工観光係）の役割を示せ</p> <p>エ 基山PAふるさと名物市場、朝市、町内各所の無人農産物販売所の役割をどう捉えているか</p> </td> <td style="vertical-align: top; text-align: center;">町長</td> </tr> </table>	<p>(1) 松田町長は基山町の農業はどのようにあるべきと考えているか</p> <p>ア 中山間地域の農地の荒廃が進んでいること</p> <p>イ 平坦地の農地が宅地化、産業用地化していること</p>	町長	<p>(2) 町として農業振興策に取り組めることは何か</p> <p>ア 農業は国の施策によるところが大きいですが、町独自の支援策を打ち出すことはできるか</p> <p>イ 耕作農地が減少する中、町内の長野、園部、基山3共乾の集約策に町が関わっていくべきではないか</p> <p>ウ 有害鳥獣駆除対策は今のままで良いか</p>	町長	<p>(3) 基山の農業に未来を見出す施策について</p> <p>ア 我が国の食料自給率はカロリーベースで38%（令和3年度）である。国は令和12年に45%を目標としている。町長は国の施策に呼応する施策を遂行したいと考えているか</p> <p>イ 今、基山で頑張っている農業従事者の多くは兼業をしながら先祖伝来の農地を受け継ぎ、定年後に近隣の農地を借りて規模を大きくして取り組まれている。身内の後継者がいなければ廃業に追い込まれる現状をどう支えていくのか</p> <p>ウ 農業に関わる産業振興課内の各係（農林業振興係、農地係、新事業支援係、商工観光係）の役割を示せ</p> <p>エ 基山PAふるさと名物市場、朝市、町内各所の無人農産物販売所の役割をどう捉えているか</p>	町長
<p>(1) 松田町長は基山町の農業はどのようにあるべきと考えているか</p> <p>ア 中山間地域の農地の荒廃が進んでいること</p> <p>イ 平坦地の農地が宅地化、産業用地化していること</p>	町長						
<p>(2) 町として農業振興策に取り組めることは何か</p> <p>ア 農業は国の施策によるところが大きいですが、町独自の支援策を打ち出すことはできるか</p> <p>イ 耕作農地が減少する中、町内の長野、園部、基山3共乾の集約策に町が関わっていくべきではないか</p> <p>ウ 有害鳥獣駆除対策は今のままで良いか</p>	町長						
<p>(3) 基山の農業に未来を見出す施策について</p> <p>ア 我が国の食料自給率はカロリーベースで38%（令和3年度）である。国は令和12年に45%を目標としている。町長は国の施策に呼応する施策を遂行したいと考えているか</p> <p>イ 今、基山で頑張っている農業従事者の多くは兼業をしながら先祖伝来の農地を受け継ぎ、定年後に近隣の農地を借りて規模を大きくして取り組まれている。身内の後継者がいなければ廃業に追い込まれる現状をどう支えていくのか</p> <p>ウ 農業に関わる産業振興課内の各係（農林業振興係、農地係、新事業支援係、商工観光係）の役割を示せ</p> <p>エ 基山PAふるさと名物市場、朝市、町内各所の無人農産物販売所の役割をどう捉えているか</p>	町長						

<p>具体的な質問 及び 質問の相手</p>	<p>(4) 離農のきっかけは「後継者がいない」「災害の復旧費用負担」「農耕機械の購入負担」そして「宅地開発等での農地の売却」であるが、各種課題の解決は個人や民間事業者でやるものか。町がもっと関わるべきではないか</p>	<p>町 長</p>
	<p>(5) 基山ブランド、地の利を生かした農産品、農地活用について ア 学校給食で基山産農産物の活用はあるか イ 観光農園、家庭菜園や貸農園の可能性をどう予測しているか</p>	<p>町 長</p>
	<p>(6) 農林業の振興と環境保全とのバランスについて ア 耕作農地を維持し、森林の保全をしていくことが「ゼロカーボンシティ宣言」をした基山町の生き残りの道ではないか イ 定住促進と環境保全を考えると、既存の町民の声を聴くことが最優先事項ではないか</p>	<p>町 長</p>